

# 2025年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧 (5月19日)

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 →→ [URL](#)

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 →→ [URL](#)

民間奨学金申請要領 [返還支援事業](#)



○募集要項の請求先について  
 「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。  
 各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
大学とりまとめ型	三重県保健師助産師看護師等修学資金「看護大学生修学資金」	「三重県外」の出身者で、大学卒業後、三重県内の指定就業機関において看護職員の業務に従事する意思のある看護学科学学生 ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生	月額 5万円	貸与(返還免除有)	記載なし	大学(学生支援チーム)	大学(学生支援チーム)	6月2日～6月7日(16時厳守)
直接応募型	公益財団法人 加瀬不動産活用振興財団 加瀬奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること、 ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で学部生 3年生	年間48万円(7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	加瀬奨学金	公益財団法人加瀬不動産活用振興財団 事務局 奨学金事業係	5月31日(応募書類必着)
直接応募型	伊勢市奨学会	(1)令和7年4月1日の時点で学部生1年～4年生に在籍していること。 *高校を卒業後5年以上経過した場合は申請はできません。 (2)平成9年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方。 令和8年4月1日までに29歳に到達する方(平成9年4月1日までに生まれた方)は、申請できません。 (3)保護者が伊勢市内に住所を有していること (4)学業優良で経済的理由により修学が困難である方 生活保護受給世帯・市民税所得割額非課税世帯の方のみ申請可能	重複可	学部学生	年額96,000(月額8,000×12ヵ月分)	給付	記載なし	伊勢市奨学金	伊勢市教育委員会事務局 学校教育課 奨学金担当	6月2日～6月30日(必着)
直接応募型	公益財団法人伏見記念財団	令和7年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。修士課程・博士課程前期は30歳未満、博士課程後期は35歳未満(令和7年4月1日時点)の者	可(財団へ報告要)	修士課程・博士課程前期 15名程度	博士前期(修士)課程 月額 3万円 博士後期(博士)課程 月額 5万円(最短修業年限)(10月及び4月に半年分を給付)	給付	修士課程・博士課程前期 15名程度 博士課程後期 5名程度	伏見記念財団	公益財団法人伏見記念財団	6月2日～7月31日 郵便受付:7月31日(消印有効)
直接応募型	くまもと若手芸術家海外チャレンジ	芸術家を目指す学生や若手芸術家で、次の要件すべてに該当する者 1.令和7年4月1日時点で15歳以上30歳未満であること 2.以下のいずれかに該当すること。 ①熊本県市町村の住民基本台帳に登録され現に居住している者。 ②熊本県内の高等学校・大学等に在籍している者。 ③熊本県内の高等学校・大学等を卒業した者。 3.専門とする芸術分野で一定の活動歴があり、将来性が見込まれ、当該分野に係る学校又は団体の推薦があること 4.海外での研修に堪えうる語学力を有すること 5.研修等内容が記載された書類が提出できること 6.保護者の同意があること(高校生又は18歳以下の方のみ) 7.研修等開始時には義務教育を修了していること 8.研修等が令和7年7月1日～令和8年3月11日までの間に実施されるものであること	可 他の補助制度(国、県、団体など)との併用不可	学年は問わない(2025年4月1日現在で15歳以上30歳未満であること)	エコマーク実費往復航空運賃及び研修参加費合計で 上限50万円	給付	7名程度	くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業	熊本県文化企画・世界遺産推進課	5月31日(応募書類必着)
推薦枠型	公益財団法人 長谷川財団	学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な学生	可	学部生 大学院生	月額 2万円	給付	三重大学の推薦枠3名(文系:1名、理系:1名、文理不問:1名) 学部1年生不可	大学(学生支援チーム)	大学(学生支援チーム)	5月22日(16時厳守)
直接応募型	(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万, 8万, 10万円 月額 4万, 5万, 6万円(うち2万円給付)	貸与(無利子)	20名 300名	財交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の10日前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	2024.10.31(1次募集)8.31(2次募集)1.31
大学とりまとめ型	宮崎県奨学会	宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者で、2025年4月に入学した者。 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与について、在学生の応募も受け付ける。在学生で希望する場合は、宮崎奨学会に問い合わせが必要	不可(ただし給付奨学金は可)	学部 1年生	月額 2万5千円	貸与(無利子)	5名程度(うち免除型奨学金2名)	大学(学生支援チーム)	大学(学生支援チーム)	6月13日(16時厳守)
直接応募型	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	下記の対象者のうち、何らかの形で鹿児島県の農業、水産業、畜産業、林業の発展に貢献する志のある学生 ①鹿児島県内の高校を卒業し、鹿児島県外の大学に在籍する者 ②鹿児島県内の大学に在籍する者。	可(条件有)	学部学生・大学院生	15万円(一括給付)	給付	50名	清川秋夫育英奨学財団	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局	5月1日～6月30日(応募書類必着)
直接応募型	大田区奨学生(貸付)(大田区福祉部福祉管理課 援護係)	(1)学校教育法で定める大学・短期大学・専修学校専門課程に現在、在学中である。 (2)経済的理由により就業が困難である。 (3)貸与を開始する日の1年前から、引き続き大田区内に居住している保護者等から		学部生	月額 3.5万円以内	貸与(無利子)	140名程度	大田区奨学金制度	大田区福祉部 福祉管理課 援護係	6月6日

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型 (推薦書依頼必要)	公益財団法人 ファスキア奨学財団	①医療又は福祉系の学を専攻する大学生、大学院生 ②愛知県、三重県、岐阜県出身者又は左記県在住者 ③在学学校長によって推薦された者 * 生計を一にする同居家族の合計年収が800万円未満もしくは合計所得が600万円未満であること	可	学部生 大学院生	給付金額 10万円	給付	30名	ファスキア奨学財団	ファスキア奨学財団 (9/10までに学生支援チームへ推薦書作成を依頼すること)	9月30日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生又は博士課程1年生になった者 ④2025年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥修学状況及び生活状況について適時(2ヵ月に一度)報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程 1年生 工学系研究科博士後期課程 1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	15名程度	原科学技術振興財団 ホームページ(リンク)	奨学金受付フォーム(6/10 まで)を入力後 財団へ書類送付	6月10日 (応募書類消印有効)
直接応募型	一般財団法人 徳島アグリクリエイティブ育英	(1)徳島県出身者で大学に在学している学生(2027年3月以降卒業予定者)、将来徳島県で農林水産業や高等学校農業科、林業科、水産科の教員、又は農林水産業振興に役立つ仕事に従事したいと考えている人。 * 徳島県職員もしくは高等学校の教員を志望する場合、農林水産業に関わる区分もしくは校種教科で入職すれば返還免除となる。 (2)学力不問 (3)保護者に当たる方の所得が4人世帯の場合、上限800万円を上限とします。 (4)学生生活状況の報告義務を果たせる人。	可 (育英会へ報告要)	学部生1~3年生 (2025年4月1日現在)	月額 5万円	給付	若干名	大学 (学生支援チーム)	一般財団法人 徳島アグリクリエイティブ 育英会	4月20日~ 6月30日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 谷育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部 <sup>①</sup> に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	谷育英奨学金	公益財団法人谷育英財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 山村章育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の工学系学部 <sup>①</sup> に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※工学部及びこれに類するもの(例:創造工学部、理工学部機械工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	山村章育英奨学金	公益財団法人山村章奨学財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 柳川育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の医学部医学科 <sup>①</sup> に在籍する学部5年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること *これに類するものを含む(例:医学群、医学類、医薬保健学域 医学類)	可	2025年4月1日の時点で 医学部生 5年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	公益財団法人柳川育英奨学金	公益財団法人柳川育英奨学金	5月1日~ 6月30日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 杉山奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 <sup>①</sup> に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	杉山奨学財団	杉山奨学財団	4月1日~ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	一般財団法人 あしなが育英会	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、または保護者が著しい障害を負った家庭の子どもであること。  *ただし、1998年(平成10年)4月2日以後に生まれた方が対象です。	可	学部生 大学院生	5万円 8万円	貸与 (無利子)	全国で 200名程度 全国で 40名程度	あしなが育英会 ホームページ(リンク)	あしなが育英会 奨学課 (4/30までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	5月20日 (消印有効)
直接応募型	公益財団法人 木原育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部 <sup>①</sup> に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	木原財団	公益財団法人木原財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 TCB財団奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の看護学科 <sup>①</sup> に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するもの(例:看護学専攻、看護学コース、看護学類、看護医療学科、保健看護学科、人間看護学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	TCB奨学金	公益財団法人TCB財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型	公益財団法人 青木仁志奨学財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること、 ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">青木仁志奨学金</a>	公益財団法人 青木仁志啓育財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 神保教育文化財団 神保育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の情報工学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これらに類するもの(例:情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科) なお、情報のような情報系学部/学科以外でも他分野と情報技術をかけ合わせた学習・研究されている場合も応募可	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">神保教育文化財団</a>	公益財団法人 神保教育文化財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
大学とりまとめ型	公益財団法人 広智奨学会	日本国内の大学の理工系学部在籍する学部生で学業、人物ともに優秀であり学資の支弁が困難な者	可	2025年4月1日の時点で 理工系学部生 (2年生以上)	学部学生 月額3万円 給付期間: 正規の最短修業年限	給付	38名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月16日 (16時厳守)
直接応募型	トヨタ女性技術者育成プログラム	①応募する年の4月現在、4年生大学の学部1年生・3年生として在学する女性または大学院1年生 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方。 ③理工学系を専攻する方。 ④日本国籍を有し、日本に居住している方。(奨学支援コースを希望する方のみ)	可	工学部・生物資源学部生 (女子学生) * 1年生・3年生 大学院1年(女子学生) (2025年4月1日現在)	年額 60万円	給付 (条件有)	200名 (奨学支援コース はうち150名)	<a href="#">トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)</a>	4月1日 ～5月25日 (応募受付期間)
直接応募型	一般財団法人 浜教育財団 浜奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の教育学部在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※教育学部の これに類するものを含む(例:教育文化学部、学校教育学部、現代システム科学域 教育福祉学類)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">浜教育財団</a>	一般財団法人 浜教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	一般財団法人 藤岡記念教育財団 藤岡記念奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">藤岡記念教育財団</a>	一般財団法人 藤岡記念教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	一般財団法人 古宮誠一記念教育財団 古宮誠一記念奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部並びにこれらに類するもの (例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">古宮誠一記念教育財団</a>	公益財団法人 LPC Foundation	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 LPC Foundation LPC奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">LPC Foundaiton</a>	公益財団法人 LPC Foundation	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 出雲殿財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②東海地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※東海4県(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">出雲殿奨学金</a>	公益財団法人 出雲殿財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部在籍する学部3年生であること ③応募締切日時時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること、 ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">深川真マリモ奨学財団</a>	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型	公益財団法人 金岡教育財団	以下の①～⑥のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②中部・近畿地方に所在する大学に在籍していること ③理工学部等に在籍する学部3年生であること ④応募締切日時点で年齢25才以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">金岡教育財団</a>	公益財団法人 金岡教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	在日本朝鮮人教育会	①在日朝鮮人学生の学部生(大学院生除く)本奨学制度の目的に賛同する30歳未満の者(国籍不問) ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ③本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者 ※本国からの留学生を除く ※大学院生の募集は行わない ※日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能	他の給付奨学金との併給は不可(日本学生支援機構給付奨学金は除く)	学部生	1年生 年額 16万円  2年生～4年生 年額 20万円	給付	不明	<a href="#">在日本朝鮮人教育会</a>	在日本朝鮮人教育会	4月1日～ 5月31日 (当日消印有効)
直接応募型	令和7年度 公益財団法人 オークネット財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部*1及び情報系学部*2に在籍する学部3年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること *1経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科) *2情報学部、情報科学部及び工学部情報工学科並びにこれらに類するもの(例:情報学群、データサイエンス学部、情報融合学環)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	20名	<a href="#">オークネット財団</a>	公益財団法人 オークネット財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	2025年度(下期) 似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(「永住者」または「定住者」の人は応募可能) 2:2025年10月1日時点で23歳以下で学部課程の1,2,3,4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者で25歳以下まで応募可能。 2025年10月1日時点で25歳以下で日本国内の大学の修士課程の1,2年に正規生として在籍予定の者 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者 4:昨年(2023年1月～12月)の、世帯総収入(保護者)が、1,000万円以下の者 5:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の「授業料免除(減額)プログラム」「一時奨励金」は認める。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	2025年4月時点で日本国内の大学の1,2,3,4年もしくは修士課程1,2年生に在籍・在籍予定の日本人学生(支給期間中に卒業する人は卒業月まで)	月額 5万円  【IT人材奨学生】に認められた方には学習奨励金を追加支給月額1～3万円)	給付型 (支給期間: 2025年10月～2026年9月)	最大450名 (上期・下期併せて)	<a href="#">似鳥国際奨学財団</a>	似鳥国際奨学財団	5月21日13時まで (WEBエントリー)
直接応募型	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	BME(Bio Medical Engineering)分野～生命科学と工学の融合境界領域で博士号の取得を目指す日本の大学院(博士前期・後期課程・一貫性博士課程)に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍又は日本の永住権を有する者。 ※学部4年(2025年秋、2026年春に大学院入学を予定している方)の応募も歓迎。	可 (制限有)	規程分野で大学院の博士前期・後期課程に在籍する者、もしくは入学予定の者	博士前期(修士)課程 月額 12万円 博士後期(博士)課程 月額 20万円 給付期間: 正規の最短修業年限	給付	11名程度	<a href="#">中谷医工計測技術振興財団</a>	<a href="#">財団HPにてWeb申請</a>	Web応募サイト申請 4月1日～ 6月2日(15時)
直接応募型	公益財団法人 岡本育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部等に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻 理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">岡本育英奨学金</a>	岡本教育財団 事務局	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 川尻育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部等に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科 社会・国際学群社会学類経済学主専攻 理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	<a href="#">川尻育英奨学金</a>	川尻育英奨学金	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人志・建設技術人材育成財団	下記のいずれにも該当する者 (1)兵庫県出身者である。(兵庫県内高校卒業者) (2)建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生(令和7年4月1日時点)(原則1年生としますが、応募状況、選考結果によっては、2年生以上の方を選考する場合あり) (3)大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること	記載なし	建築又は土木を専攻する1年生(兵庫県出身者に限る) (2025年4月1日現在)	年額 50万円 (前後期毎25万円)	給付	10名	<a href="#">公益財団法人 志・建設技術人材育成財団</a>	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	財団HPからエントリー 締切:5/28(火)  応募書類提出 締切:5/31(金) 消印有効
直接応募型	2025年度(第7期) 公益財団法人 サカタ財団	下記のいずれにも該当するもの 2025年4月1日時点にて、以下のいずれかに該当する日本国籍をもつ学生とする。 ①大学に在籍する大学2年生に在籍するもの ②大学院に在籍し、修士課程1年生、または博士課程前期1年生に在籍するもの ③一貫性博士課程(5年制)の1年生に在籍するもの 当財団以外の団体から奨学金を受給していないこと	不可 (日本学生支援機構もしくは三重大学の奨学金受給者除く)	学部生(大学2年生) 大学院生(修士課程1年生) (一貫性博士課程1年生) (2025年4月1日現在)	月額 7万円 (3か月分一括で支給) 給付期間:2025年7月～ 正規博士課程修了年限まで	給付	12名	<a href="#">サカタ財団奨学金</a>	公益財団法人 サカタ財団事務局	4月1日～ 5月16日 (応募書類必着)
直接応募型	公益財団法人 KIRII財団奨学金	①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の四年生大学及び修士課程大学院で <b>建築学</b> を専攻し、2025年4月1日時点で大学3年生又は大学院1年生であること。 ③学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者。 ④学費の支弁が困難と認められる者。 ⑤奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者。	可 (条件有)	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生 大学院 1年生	月額 5万円 給付期間: (2025年4月1日～ 2027年3月31日)	給付	5名	<a href="#">公益財団法人KIRII財団</a>	公益財団法人 KIRII財団 事務局	5月31日 (応募書類必着)

奨学金種別	奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年	金額	給付・貸与の別	募集人員(全国で)	募集要項の<請求先>	申請書類の<提出先>	提出期限
直接応募型	Kao Crescent Scholarship 花王女性研究者育成奨学金	2025年4月現在、国内の国公立の大学院(博士課程)1年次に在籍する「表面の科学」の<化学・物理学分野>*の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生) *表面の科学とは下記の広義に理解 固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究 下記の条件を満たす者	可	2025年4月1日の時点で 大学院生(博士課程)1年生 *所得制限なし	40万円を3年間 (最短修業年限) 計120万円/人	給付	5名程度	<a href="#">Kao Crescent Scholarship</a>	公益財団法人 花王芸術・科学財団	6月20日 (応募書類必着)
直接応募型	2025年度 公益財団法人 花王芸術・科学財団 (花王佑啓奨学金)	(1)2025年4月現在、大学院(修士課程)1年生、芸術または科学の分野で学び、健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲と日本国籍を有する学生(満30歳以下の正規学生) (2)経済的支援を必要とする者 (本人の収入が350万円以下)但し、配偶者がいる場合は本人と配偶者の合計額が500万円以下)	可	2025年4月1日の時点で 大学院生(修士)1年生	月額 5万円 10万円 *どちらかの金額を選択	貸与 (無利子) *条件により部分給付(20%)	10名程度	<a href="#">花王佑啓奨学金</a>	公益財団法人 花王芸術・科学財団	5月22日 (当日消印有効)
大学とりまとめ型	2025年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2025年4月1日現在、学部3・4年生、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2025年4月1日時点で 学部生(3~4年生)・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	7月28日 (16時厳守)

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2025年7月28日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)